



だより



R7.11.25 Vol.29

1年生

担任の出張が続き、立て続けに1年生と一緒に学習する機会を得ました。「僕も忙しいんやけどなあ。」「1年生可愛いですから！みんな校長先生のことも好きですよ！じゃあ出張行きます！」と笑顔で無茶ぶりの担任です。(笑)

さてその1年生、8カ月前までは保育園児でした。すっかり学校生活にも慣れ、「あれ？これはどうしたらいいの？」と聞いても「これはこうするんですよ！」と私が教えてもらう始末。ずいぶん成長したなあと感じています。これもひとえにご家庭のご協力があってこそです。そして担任と1年生たちの関わりが本当に微笑ましい。私と学習を進めている間、何度も「あ～早く早希先生帰ってこんかなあ。」「早く会いたいなあ。」そんな呟きが聞こえてきました。どう関わってやればいいのか、どんな関わりがいいのか、日々、奮闘する1年担任、子供心驚掴みですね！

すのこ

「校長先生！トイレのすのこが壊れたので新しいの買っていていいですか？」「どうぞ！いくらするの？」「一万円超えるんです…。」「ええええ！！高っ！…作ってみるから…。」そんなこんなですのこを作りました。途中から用務員さんが「私も自分で作りたいです！」と興味津々に製作に加わり、真穴小オリジナルすのこが完成しました。好きなサイズで作れるのがDIYのいいところですね。

ご家庭にも、押し入れにヒノキの香り漂うDIYすのこ！いかがですか？

簡単に作れますよ！



四方山話真穴 ver2. 其の二十九(唯一無二)

『♪終わって しばらく経つっていうのに やたら と気になる ドラマ～♪(笑)』朝ドラ「あんぱん」が終わってしばらく経っていますが、未だロスを引きずる私です。このドラマの主題歌「賜物」を歌っていた RADWIMPS さん。決してコアなファンではありませんが、『命 生き方 人生』そんなものをテーマにした歌が多い気がしますし、このドラマの根底にあった「命の尊さ、正義、戦争の愚かさ」そんなものに重なっていたようにも感じます。(ファンの方！間違っていたらすみません…。)その「賜物」という歌。最後の部分がこんな歌詞で締めくくられています。「♪時がくれば お返する命 その借りものを我が物顔で僕ら 愛でてみたり、諦めて、みだりに思い出無造作に詰め込んだり、逃げ込んだり…せっかくだから唯一で無二の詰め合わせにして返すでしょう。あわよくばもう『いらない あげる』なんて呆れて笑われるくらいの命を生きよう！君と生きよう！♪」ドラマのラストシーンと重なるからより強く心に残っているのかもしれませんが、自分の命を天からの借り物『賜物』と捉えている感性にハッとさせられます。そして一人ではなく大切な誰かと関わって生きることの素晴らしさを歌っている気もします。

私自身、これまでたくさんの人と関わり、(人見知りなのでそんなに多くはないのですが…)喜怒哀楽の毎日を送ってきています。うまくいったこともあれば大失敗したこともあります。自慢できる人生ではありません。が、その命がいつか天に返す借り物であるのなら、やっぱり唯一無二の人生にして返したいなと思います。

子供たちと関わるこの毎日、子供たち一人ひとりの中で唯一無二の時間になればいいな。そんな時間にしてやりたいな。そんなことを思う今日この頃です。

----- 切り取り線 -----